

第3回 中学校給食推進連絡調整会議作業部会 会議録

- 開催日時 平成27年8月5日(水) 10:00~11:50
- 場 所 高津市民館 第6会議室
- 出席者 委員：中学校長代表 佐藤校長、山田校長
小学校長代表 鈴木校長
中学校教頭代表 高城教頭
中学校教務主任代表 三宅総括教諭
中学校養護教諭代表 野口総括教諭
中学校生徒指導担当代表 甲斐総括教諭
教職員代表 川崎市教職員組合 阿部書記長、櫻間書記次長、鈴木栄養教職員部長
教育) 邊見健康教育課担当課長
森中学校給食推進室担当課長、
北村中学校給食推進室担当課長
- ※欠席者： 小学校長 山崎校長、
教育) 望月中学校給食推進室長、星野指導課担当課長
- 事務局：教育) 中学校給食推進室 二瓶係長、細見係長、新田係長、
大谷主任、佐藤主任、沼田主任、新津職員

■内 容 (進行 中学校給食推進室)

— 資料確認 —

— 中学校給食推進室担当課長挨拶 —

資料1 配膳室(受配校)の整備について

資料2 食器・食缶配膳台の仕様について

(事務局より説明)

- 委 員 配膳台としては折りたたみテーブルは不安定で危険。伸縮式配膳台がよいと思うが、伸縮式配膳台は中学生が使用するには高さが低いように思う。また、奥行も足りないのではないか。
- 事 務 局 食缶からお皿やお椀に配食する作業を考えると、折りたたみテーブル程の高さでは逆に高いだろう。後日シミュレーションを実施し、作業効率等について確認していきたい。
- 委 員 折りたたみテーブルは目的外での使用となるため事故があった時に問題になる。小学校での作業の経験から生徒の安全を考えると、伸縮式配膳台の方がよい。奥行は心配ないと思うが食器・食缶が全部乗るための十分な間口の確保が必要。

- 事務局 教室内での置き場所が限られることもあり、折りたたみテーブルも検討材料の一つとした。
- 委員 資料1、配膳室を整備する際には学校の意見等を検討しながら進めているのか。
- 事務局 各学校へ訪問し、現状を確認しながら、校長、教頭と打合せしながら設計を進めている。配膳室だけでなく、配送車も関係する門扉等、周辺環境など様々な面から学校と協議している。
- 委員 どのように設計が進んでいるのか教職員までは伝わりにくいものである。実際に運用していくのは教職員なので、打合せの段階で教職員の意見が反映されるよう各学校でも配慮をお願いしたい。
- 事務局 ご意見を踏まえ、各校長と調整していく。

資料3 川崎市中学校給食の手引き（内部検討案 270805VER）

（事務局より第1章～第9章の構成案説明）

- 委員 栄養教諭等が配置されなかった場合、教職員で役割を担うことになるのか。栄養士の配置については、標準法（公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律）では食数により定数が決まっている。それによると配置されない中学校もあると思うので、定数にこだわらず、配慮をお願いしたい。
- 事務局 栄養教諭等の配置についてはまだ決まっていないが、学校給食の運営においては、学校全体で取り組む必要があり、教職員にはある程度の職務をお願いすることになる。

11時50分 閉会